

I. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

「A」には、雄略天皇にあたる倭王武が「昔より祖^そ禰^{でい}躬^{みづか}ら甲^か冑^{つらぬ}を擯ぎ、山川を跋涉^{はつしやう}して寧^{ねい}処^{しよ}に違^いあらず。東は毛^{もう}人を征すること五十^も五^ご国……」と中国南朝の皇帝に上表した記録が残されており、この「毛人」とは蝦夷のことを指すと考えられている。このように日本（倭国）では、5世紀頃にはすでにヤマト政権と東北の蝦夷との争いが繰り広げられていた。

645年に蘇我本宗家を滅亡させたあと、中央集権国家をめざした朝廷は、みづからを日本版の中華と位置付け、夷狄とみなした蝦夷を征討の対象とした。孝徳天皇の時代には、日本海側に最前線基地として、湍足柵などが設けられた。また、齊明天皇の時代には、のちに「B」にも従軍したことで知られる阿倍比羅夫が東北地方に遣わされ、秋田地方など北方の蝦夷と関係を結んだ。7世紀の東北地方における朝廷の支配領域は日本海側沿いの拠点にとどまっていたが、8世紀に入ると、日本海側に^(イ)出羽国がおかれたことに加え、太平洋側には陸奥国府となる「C」が築かれ、それぞれ出羽国・陸奥国の政治や蝦夷対策の拠点となった。蝦夷征討は光仁朝におこった伊治磐麻呂の乱以降に本格化し、桓武朝の徳政相論で一時征討は中断されたものの、嵯峨朝の文室綿麻呂の活躍もあり、東北地方の蝦夷は9世紀前半に平定された。

服属した蝦夷は俘囚と呼ばれたが、その俘囚が反乱をおこすこともあった。たとえば、俘囚の長安倍頼時が11世紀半ばにおこした前九年合戦がそれにあたる。この戦乱は、清和源氏の「D」によって鎮圧された。東北地方ではその後も戦乱が続いたが、後三年合戦に勝利した藤原清衡によって奥州藤原氏の基礎が築かれると、清衡を含め4代にわたって、陸奥国平泉を中心に奥州藤原氏は栄華をほこった。

源頼朝と敵対した源義経をかくまったとして奥州藤原氏が滅亡に追い込まれたあと、東北地方は鎌倉幕府の支配に組み込まれた。鎌倉幕府が東北地方の統轄のために設置した組織を「E」という。以後、東北地方は室町幕府にも支配されたが、^(ロ)応仁の乱を契機に、戦国時代をむかえると、戦国大名の支配地となった。東北地方の有力な戦国大名としては、^(ハ)伊達氏などが知られている。

問1 文中「A」～「E」にあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。
解答番号は「1」～「5」。

- A

①『古事記』

②『日本書紀』

③『宋書』倭国伝

④「魏志」倭人伝
- B

①白村江の戦い

②恵美押勝の乱

③刀伊の入寇

④筑紫国造磐井の乱
- C

①胆沢城

②多賀城

③志波城

④大野城
- D

①源頼信

②源経基

③源義朝

④源頼義
- E

①奥州総奉行

②奥州探題

③陸奥將軍府

④羽州探題

問2 下線部（ア）に関連して、古墳時代の中期にあたる5世紀の古墳やその特徴に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「6」。

①日本最大の規模をほこる大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）が、現在の奈良県に築造された。

②一般の豪族層よりも超越した存在であることを示すため、大王固有の八角墳が営まれた。

③古墳の副葬品には鉄製の武器や馬具が多くなり、被葬者の武人的性格が強まった。

④朝鮮から伝来した横穴式石室が一般化し、山間や小島まで群集墳がみられるようになった。

問3 下線部（イ）に関連して、桓武朝の出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「7」。

- ①現実にあわせた官庁の実務の便をはかるため、弘仁格式がつくられた。

②藤原種継が暗殺され、その首謀者とされた皇太子の刑部親王が地位を追われた。

③国司交替の際の不正を監視するため、檢非違使が令外官として設置された。

④一部の地域を除いて軍団が廃され、郡司の子弟などによる健児の制が採用された。

問4 下線部（ウ）の戦乱は、院政期の軍記物語である『陸奥話記』にまとめられたが、同時期に成立した軍記物語の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「8」。

- ①『太平記』

②『将門記』

③『平家物語』

④『源氏物語』

問5 下線部（エ）に関連して、源頼朝に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「9」。

- ①朝廷の監視や西国御家人を統括するため、六波羅探題を設置した。

②侍所を設置して、有力御家人の和田義盛を初代別当とした。

③後白河法皇と交渉して、東山道と東海道の支配権を獲得した。

④右近衛大将を辞したあと、征夷大將軍に任じられた。

問6 下線部（オ）に関連して、室町幕府が存続した時代の社会経済に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「10」。

- ①三毛作が開始された。

②千齒扱が用いられた。

③六斎市が一般化した。

④中国銭が利用された。

問7 下線部（カ）に関連して、応仁の乱で西軍の総大将を務めた人物として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「11」。

- ①山名持豊

②山名氏清

③細川政元

④細川勝元

問8 下線部（キ）に関連して、伊達氏の分国法の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は「12」。

- ①新加制式

②甲州法度之次第

③早雲寺殿二十一箇条

④塵芥集

II. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

江戸時代前半の文化は、3代將軍徳川家光の時期を中心とした寛永期の文化と、5代將軍徳川綱吉の時期を中心とした元禄文化に分かれる。前者の文化期では、幕府御用絵師であり、『大徳寺方丈襖絵』を描いたAや、京都の絵師であり、『風神雷神図屏風』を描いた俵屋宗達などが活躍した。この俵屋宗達の画風は、元禄文化期の尾形光琳に影響を与え、光琳は宗達の画風を取り入れながら、独自の構図と色彩をもった装飾画を大成した。また同時期には、江戸で都市の風俗を描いた浮世絵が現れた。菱川師宣によって始められた浮世絵は、はじめは肉筆画であったが、やがて木版による版画が主流となり、ほかの絵画に比べて安価であったことをうけて、庶民のあいだに広く普及した。

江戸時代後半になると、老中田沼意次の治世を中心に発達した宝暦・天明期の文化と、11代將軍徳川家斉の治世である大御所時代を中心に発達した化政文化がみられ、この両文化期に、浮世絵は最盛期をむかえた。宝暦・天明期に清楚な美人画に傑作を多く残した鈴木春信は、多色刷の木版画であるBを創始した。ついで喜多川歌麿が美人画を、東洲斎写楽が役者絵を描き、天保期頃には、葛飾北斎らが風景画に新境地を開いた。また、一方で、文人や学者が明や清の南画の影響をうけ、余技として絵を描くことが盛んとなり、池大雅や与謝蕪村が大成した文人画からは、田能村竹田や渡辺崋山らが輩出された。近世初頭に伝わった洋画は、その後しばらく途絶えていたが、洋学の流行とともにふたたび脚光を浴び、銅版画を創始した司馬江漢や『浅間山図屏風』を描いた垂欧堂田善などが現れ、洋画に用いられた遠近法などの技法は、日本画にも影響を与えることとなった。

問1 下線部（ア）に関連して、徳川家光の將軍在職中におこった出来事の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は13。

- ① 大坂の役 ② 慶安の変 ③ 紫衣事件 ④ 大塩の乱

問2 下線部（イ）に関連して、元禄文化に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は14。

- ① 現実の世相や風俗を背景にした浮世草子が、近松門左衛門によって創始された。
② 野郎歌舞伎が流行し、荒事を得意とした竹本義太夫の活躍がみられた。
③ 熊沢蕃山によって、武士の土着などを主張する『政談』が著された。
④ 暦の誤差を修正した日本独自の貞享暦が、渋川春海によって制作された。

問3 文中Aにあてはまる人名を選択肢から一つ選びなさい。解答番号は15。

- ① 狩野永徳 ② 狩野探幽 ③ 土佐光起 ④ 土佐光信

問4 下線部（ウ）に関連して、江戸時代の京都に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は16。

- ① 高機を用いて制作された高級絹織物である、西陣織が生産された。
② 西廻り海運や東廻り海運を整備した、角倉了以が輩出された。
③ 丁銀や豆板銀などの秤量貨幣を鑄造するための、銀座が設けられた。
④ 天皇家や公家の居住地に加え、寺院の本山・本寺や本社が多く築かれた。

問5 下線部（エ）に関連して、宝暦期に京都でおこった宝暦事件において、尊王論を唱えて処分された人物として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は17。

- ① 竹内式部 ② 工藤平助 ③ 林子平 ④ 山県大武

問6 下線部（オ）に関連して、大御所時代に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は18。

- ① 評定所に設けられた目安箱の意見をもとに、小石川養生所が設けられた。
② 幕府の専売制のもとに、銅座・真鍮座・朝鮮人参座などが設けられた。
③ 増加する無宿人や博徒を取り締まるため、関東取締出役が設けられた。
④ 町費の節約分のうち7割を積み立てさせる、七分金積立法が制定された。

問7 文中Bにあてはまる言葉を選択肢から一つ選びなさい。解答番号は19。

- ① 似絵 ② 蒔絵 ③ 濃絵 ④ 錦絵

問8 下線部（カ）に関連して、天保の改革に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は20。

- ① 江戸に流入した貧民を帰郷させる、人返しの法が出された。
② 棄捐令が出されるとともに、札差に低利の貸し出しが命じられた。
③ 運上や冥加などの営業税の増収を意図して、株仲間が広く公認された。
④ 財政の安定や江戸・大坂の対外防備を意図して、上知令が出された。

問9 下線部（キ）に関連して、清（中国）に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は21。

- ① 満洲民族の明が滅ぼされ、漢民族によって清が建国された。
② 清国人の居住地を限定するため、長崎郊外に唐人屋敷が設けられた。
③ 海舶互市新例によって、年間の貿易船数が2隻に制限された。
④ アヘン戦争でフランスに敗れ、南京条約を締結した。

問10 下線部（ク）に関連して、渡辺崋山が批判したことで知られる異国船打払令によって打ち払われた

アメリカ商船の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 22。

- ① フェートン号 ② リーフデ号 ③ モリソン号 ④ サン＝フェリペ号

問11 下線部（ケ）に関連して、この絵画に描かれた浅間山の大噴火が一因となった飢饉の名称として正

しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 23。

- ① 天明の飢饉 ② 寛永の飢饉 ③ 天保の飢饉 ④ 享保の飢饉

Ⅲ. 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

19世紀以降、オスマン帝国の弱体化によって、バルカン半島には複数の独立国が誕生し、これは少数民族国家の領土争いを誘発した。さらに19世紀末のドイツの帝国主義的拡大政策は、イギリス・フランス・Aを近づけ、そのドイツもオーストリアやブルガリア、オスマン帝国などと同盟を結び対抗した。

1914年、ボスニアのサライェヴォで、オーストリアの帝位継承者夫妻がセルビアの青年によって暗殺されると、オーストリアはドイツの支持をうけてセルビアに宣戦布告し、セルビアを支援するAはこれに対抗した。これを機に始まった第一次世界大戦は、ヨーロッパで始まったものであったが、日本も日英同盟を口実に参戦した。戦争は長期化した^(イ)が、苦境に立たされたドイツが中立国も対象とした無制限潜水艦作戦を開始したことを機に、アメリカが大戦に参戦し、戦況は連合国側優位に傾いた。

第一次世界大戦は連合国側の勝利で終わり、1919年に講和会議が開かれ、当時の日本のB内閣もヴェルサイユ条約に調印した。敗戦国となったドイツは多額の賠償金が課せられたうえ、軍備も極端に制限された。また、戦勝国は第一次世界大戦の反省をもとに、世界平和の維持を目的とする国際連盟を発足させ、国際会議を開き世界的な軍縮もすすめた。しかし、国際連盟の総会は全会一致を原則とし、迅速・有効な対応をとることが難しく、1929年にCのウォール街にある証券取引所で株価が暴落すると、この恐慌は瞬く間に世界各地に広がっていった。特にドイツへの影響は大きく、この恐慌から立ち直るために、ドイツは軍国主義への歩みを強めていった。

1939年、ドイツがポーランドに侵攻すると、イギリスやフランスがドイツに宣戦布告し、第二次世界大戦が始まった。イタリアがドイツ側で参戦し、フランスがドイツに屈すると、日本ではドイツとの提携強化の機運が高まり、日独伊三国同盟が結ばれて枢軸国陣営が形成された。その後、日米関係が著しく悪化すると、1941年12月、日本はハワイの真珠湾などに奇襲攻撃を行い、ここに太平洋戦争が始まった。開戦直後、日本は優勢であったが、1942年6月のDでアメリカに大敗して以降、太平洋各地で劣勢になっていった。この劣勢の傾向は日本だけでなく、枢軸国陣営にもみられ、1943年9月にはイタリアが、1945年5月にはドイツが降伏した。同年7月、日本に無条件降伏を要求するE宣言が出されると、日本は黙殺すると声明したが8月9日のFへの原子爆弾投下などをうけ、日本はこの宣言を受諾した。

戦勝国は、第一次世界大戦後の教訓を生かし、国際紛争への解決力を強めるため、国際連合を発足させた。また、この2度の大戦は戦勝国・敗戦国ともに多大な疲弊をまねいたが、総力戦を経験した各国は、民主主義への動きを強めることとなった。

問1 文中A～Fにあてはまる言葉もしくは人名をそれぞれ選択肢から一つずつ選びなさい。

解答番号は 24～29。

- | | | | | |
|---|---------|------------|----------|----------|
| A | ① ロシア | ② スペイン | ③ オランダ | ④ 中華民国 |
| B | ① 山本権兵衛 | ② 高橋是清 | ③ 原敬 | ④ 大隈重信 |
| C | ① ロンドン | ② ウィーン | ③ ワシントン | ④ ニューヨーク |
| D | ① 日本海海戦 | ② ミッドウェー海戦 | ③ 硫黄島の戦い | ④ レイテ沖海戦 |
| E | ① カイロ | ② ポツダム | ③ ヤルタ | ④ テヘラン |
| F | ① 東京 | ② 広島 | ③ 長崎 | ④ 大阪 |

問2 下線部(ア)に関連して、19世紀末の日本に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 高野房太郎らによって、労働組合期成会が結成された。
- ② 半官半民の南満洲鉄道株式会社が、大連に設立された。
- ③ 海軍軍令部長の山県有朋が、初代台湾総督に任命された。
- ④ 自由党と憲政党が合同し、進歩党が結成された。

問3 下線部(イ)に関連して、第1次日英同盟の締結が開戦の背景となった戦争の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 日清戦争 ② 日露戦争 ③ 満洲事変 ④ 日中戦争

問4 下線部(ウ)に関連して、第一次世界大戦に参戦したアメリカと石井・ランシング協定を締結した、寺内正毅内閣時におこった出来事の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① シーメンス事件(ジーメンス事件) ② 第1次護憲運動
- ③ 米騒動 ④ 日比谷焼打ち事件

問5 下線部(エ)に関連して、1920年代から1930年代初頭にかけて、世界は軍縮の動きを強めた。この期間に開かれた国際会議や国際会議の結果がもたらした日本への影響に関する以下の説明として正しくないものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① ワシントン会議の日本全権は、海相加藤友三郎や駐米大使幣原喜重郎らが務めた。
- ② ワシントン会議では四カ国条約が締結され、中国の領土保全などが約された。
- ③ ロンドン会議では、補助艦(巡洋艦・駆逐艦・潜水艦)の保有量が取り決められた。
- ④ ロンドン海軍軍備制限条約締結を背景に、日本では統帥権干犯問題がおこった。

問6 下線部(オ)に関連して、世界恐慌を背景に日本国内で発生した恐慌の名称として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 戦後恐慌 ② 震災恐慌 ③ 金融恐慌 ④ 昭和恐慌

問7 下線部(カ)に関連して、日独伊三国同盟を締結した第2次近衛文麿内閣時の出来事に関する以下の説明として正しいものを、選択肢から一つ選びなさい。解答番号は 。

- ① 金輸出再禁止が断行され、管理通貨制度への移行がみられた。
- ② 新体制運動を背景に全政党が解散し、大政翼賛会への参加が表明された。
- ③ 国家総動員法が制定され、国民生活が政府の統制下におかれた。
- ④ 国体明徴声明が出され、美濃部達吉の天皇機関説が否定された。